

緊急調査 LM地議連×政治山 「地方議会は有権者に どのように見られているのか？」

地方議員イメージ「何しているか不明」56%で最多
議会の不祥事で「関心増した」プラスの影響も



マニフェストを読んで
選挙に行こう。



早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会

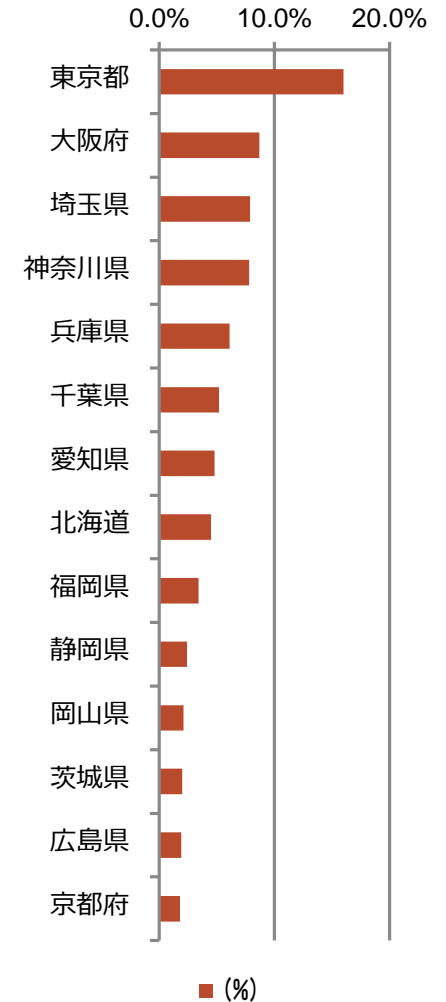
LM地議連×政治山調査の目的

- 東京都議会・兵庫県議会の問題など、最近の地方議会に関する騒動を受けて地方議員として危機感を持ち、有権者目線で以下について調べることを目的に実施。
 - ① 今の地方議会はどのように見られているか？
 - ② 選挙で何を判断材料にして投票しているか？
 - ③ 地方議会・議員はどうあるべきか？

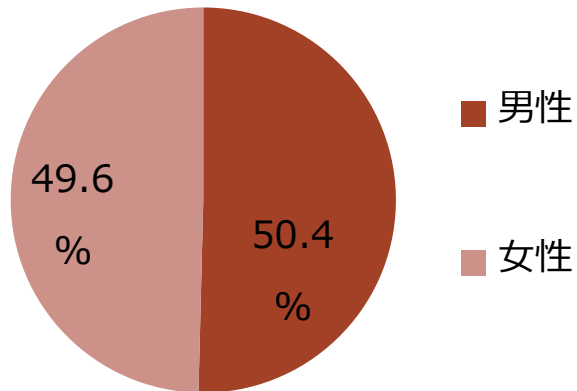
LM地議連×政治山調査の概要

■ 利用サービス	政治山リサーチ
■ 調査方法	インターネットリサーチ
■ 実施期間	2014年07月16日～18日
■ 調査対象	全国の男女有権者
■ 有効回答数	1,122人
割り付け：20歳～60代以上の6階層ごとに約200回答収集（男女同数）	

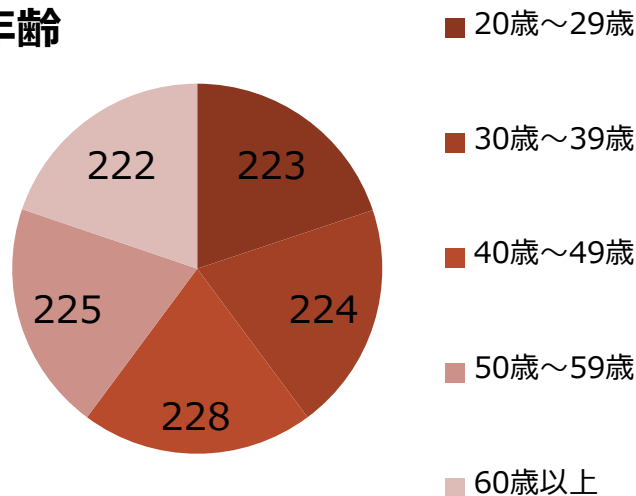
都道府県別の回答割合



性別



年齢

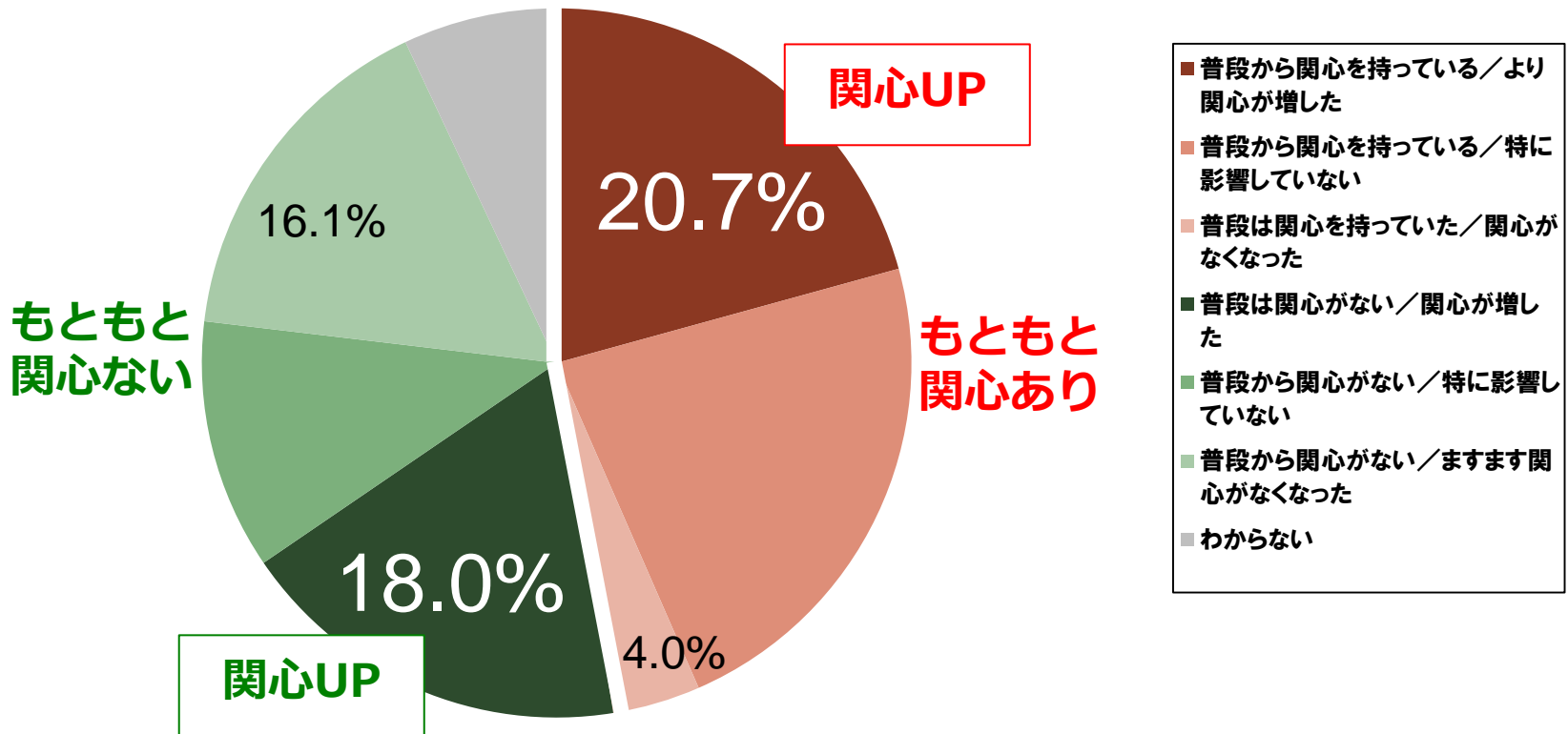


■今の地方議会はどのように見られているか？

1. 2つの騒動：議会に対する関心への影響

- 普段からの関心ある・なしをあわせると、約4割が「関心が増した」と回答している。

Q2 あなたは普段、地方議会や議員の活動に関心を持っていますか。また、東京都議会のセクハラやじや兵庫県の政務活動費不正受給の問題は、その関心に影響を及ぼしましたか。(n=1122)

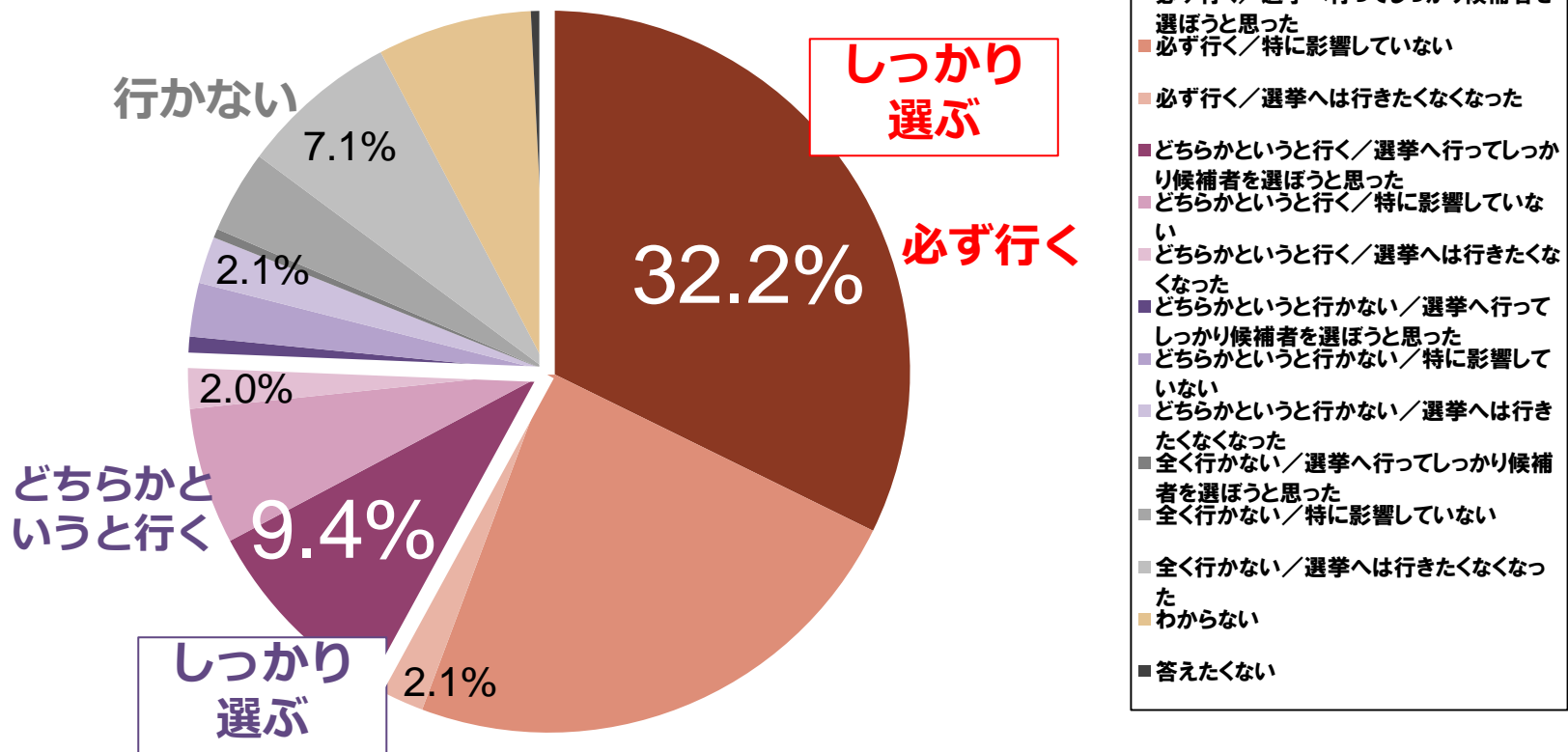


1. 2つの騒動：選挙に対する関心への影響

- 4割超が「選挙でしっかり候補者を選ぼうと思った」と回答している。

Q3 あなたは普段、選挙の投票に行きますか。また、東京都議会のセクハラやじや兵庫県の政務活動費不正受給の問題は選挙に対する意識に影響を及ぼしましたか。

(n=1122)



1. 2つの騒動の有権者への影響

- 騒動がおよぼしたのはマイナスの影響だけではない
- 「関心が増した」「選挙でしっかり選ぶ」などプラスの影響も

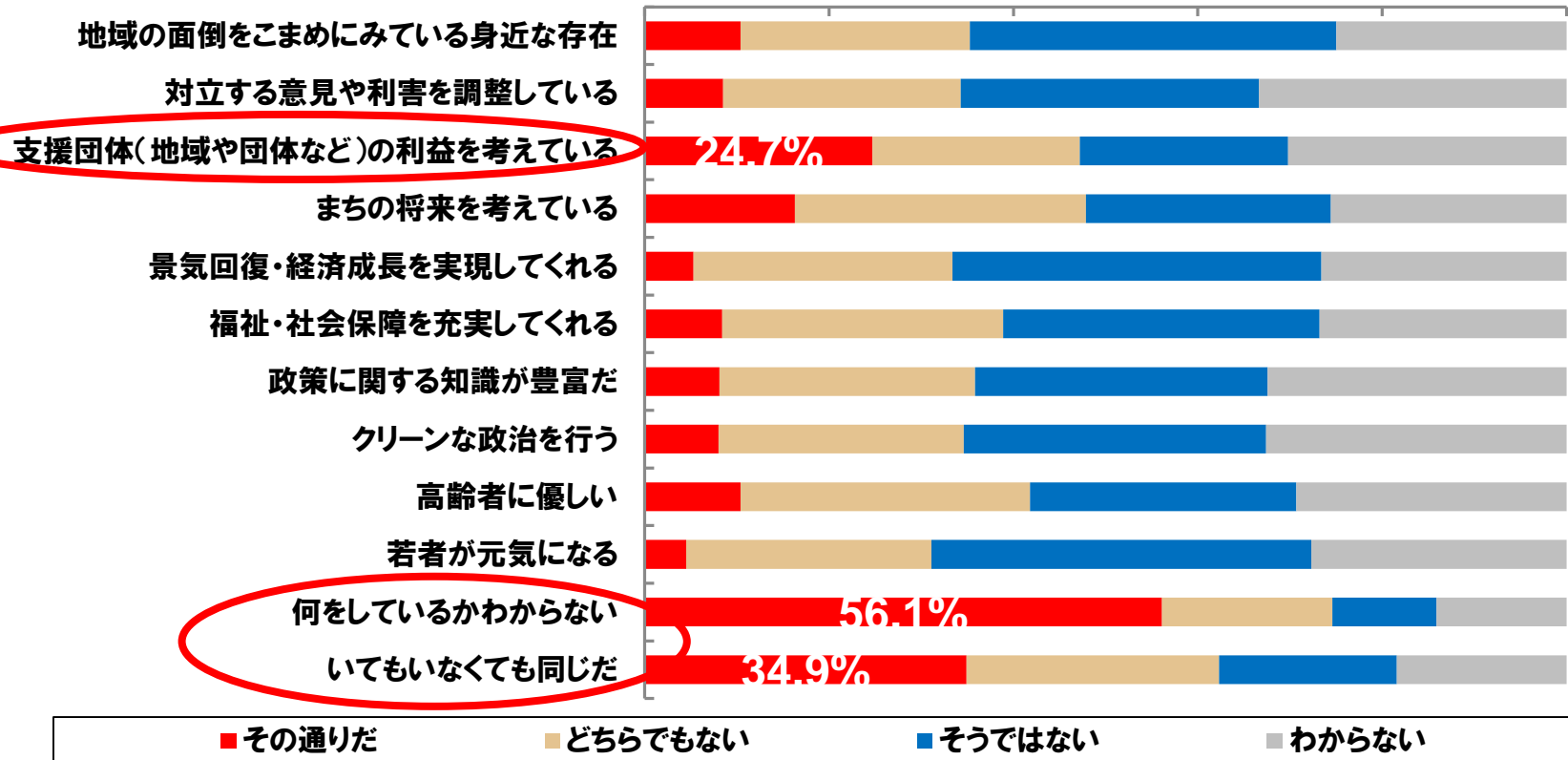
➤ **関心が高まった今が政治の質を本質的に変えるチャンス**

2. 地方議員のイメージ

- 「何しているか不明」56%、「いなくても同じ」35%、「支援団体の利益」25%

Q6 あなたが住んでいる地域の議員(都道府県議会、市区町村議会)について、あなたが持つ印象を教えてください。(n=1122)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



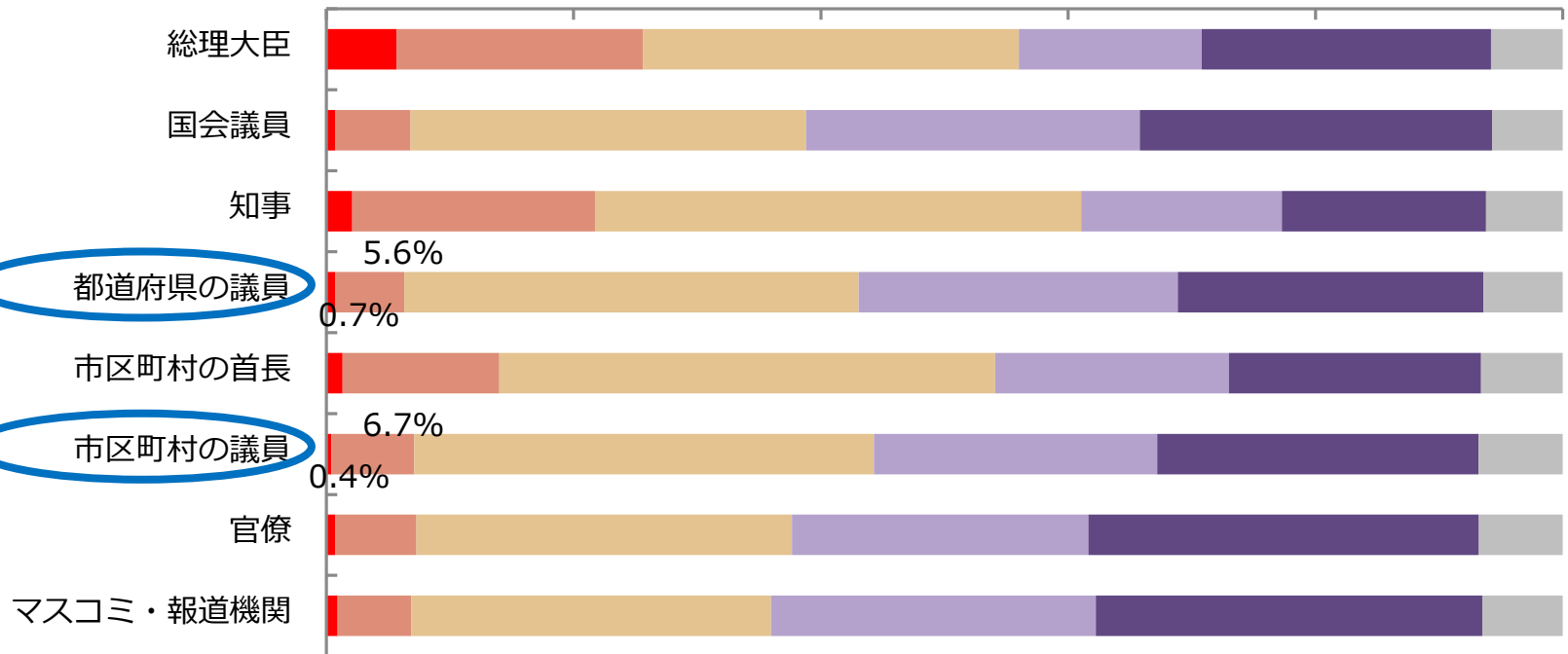
2. 地方議員の信頼度

- 都道府県でも市区町村でも、首長より議員の信頼度が低い。

Q4 あなたが日本の政治家や機関・団体について感じている信頼度を教えてください。

(n=1122)

0% 20% 40% 60% 80% 100%



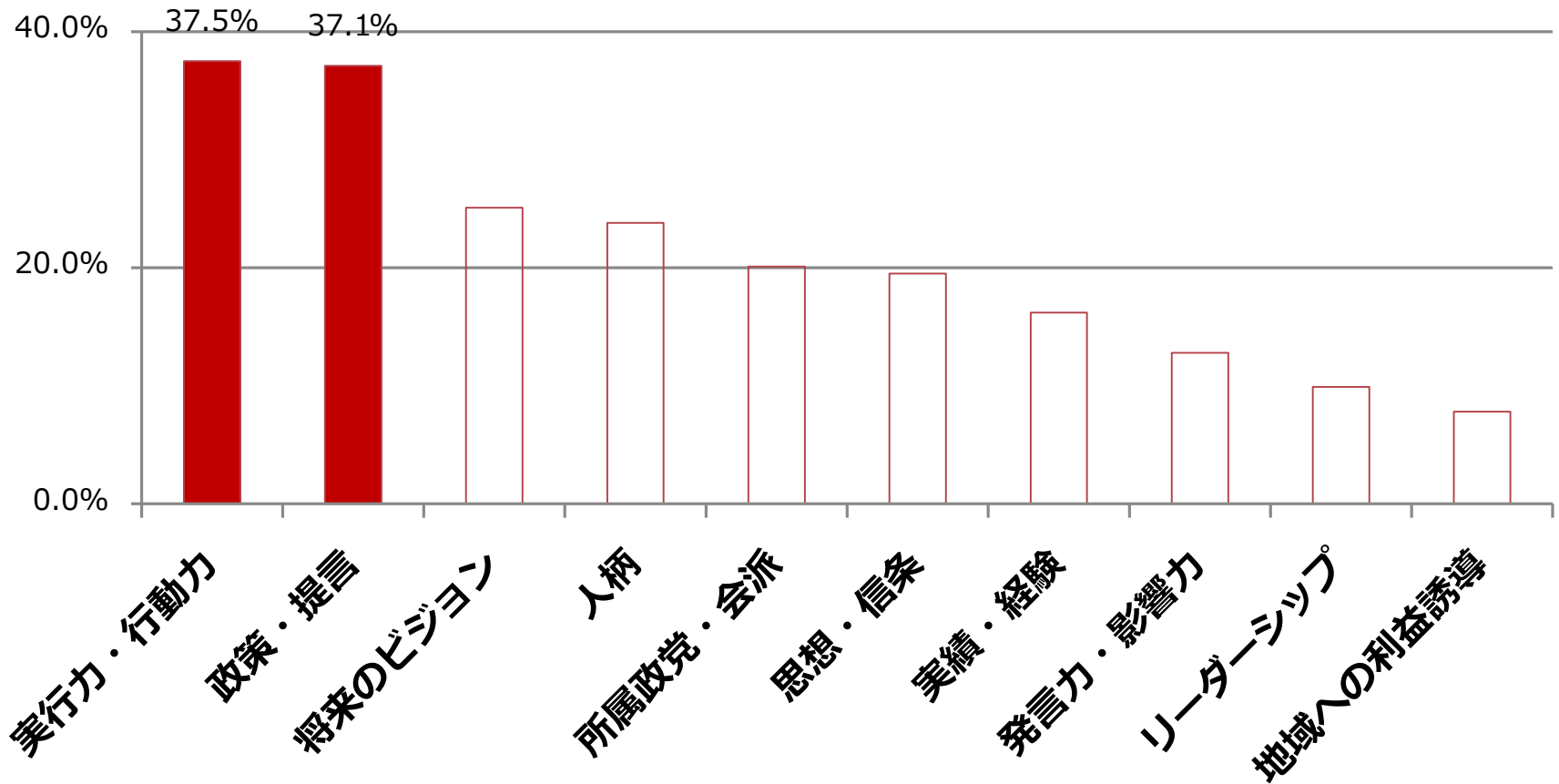
■ たいへん信頼できる ■ どちらかという信頼できる ■ どちらともいえない
■ どちらかという信頼できない ■ ほとんど信頼できない ■ わからない

■ 選挙で何を判断材料にして投票しているか？

3. 有権者は何で選ぶのか？：資質・能力

- ・「実行力・行動力」、「政策・提言」が約4割と、頭一つ出ている。

Q7 あなたが選挙で投票をする際に、候補者を選ぶ理由は何ですか。

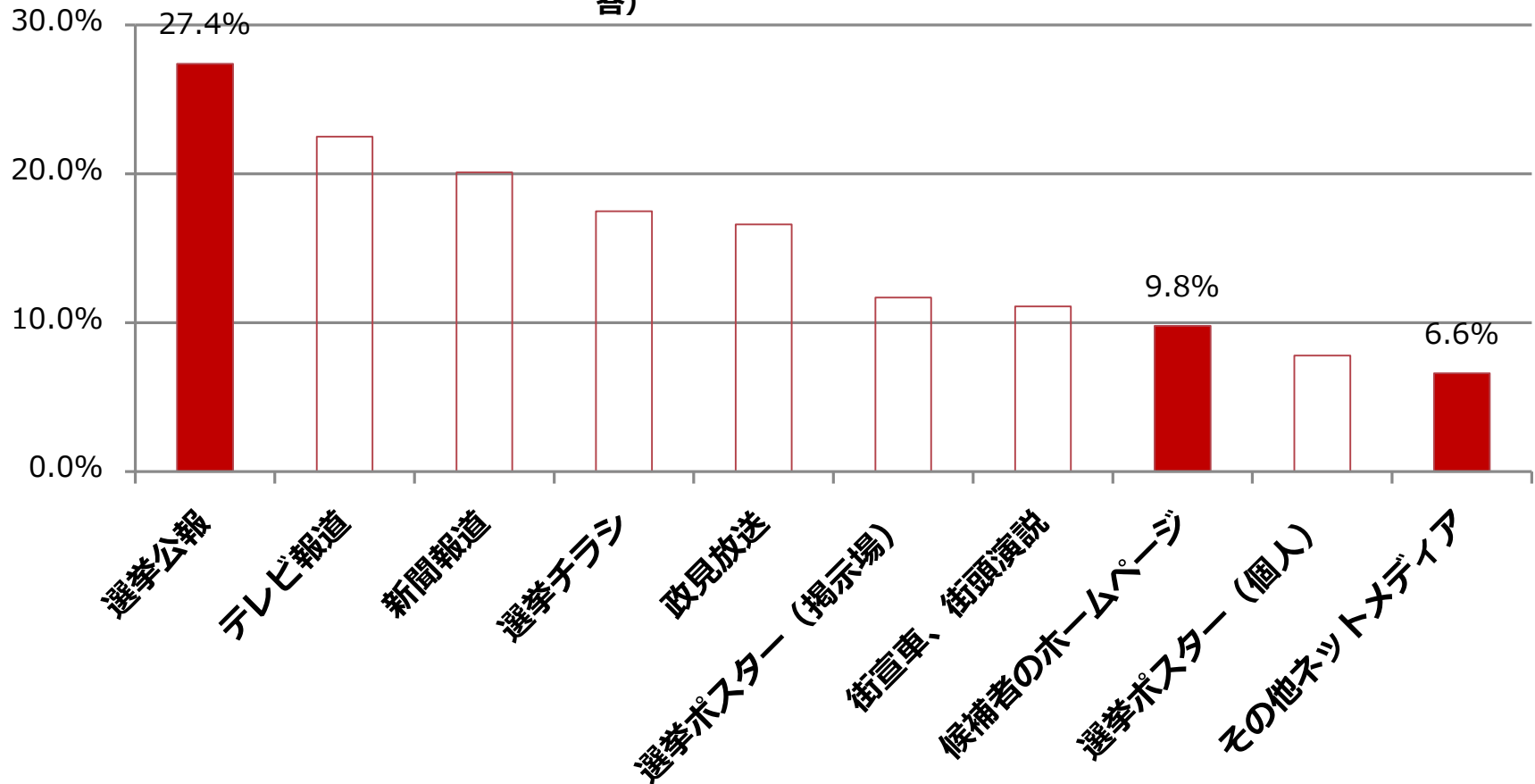


3. 有権者は何で選ぶのか？：ツール

- 「選挙公報」最多。「候補者HP」「ネットメディア」も約1割と健闘。

Q8 あなたが投票先を決める際、参考にするメディア・情報ツールは何ですか。（3つまで回

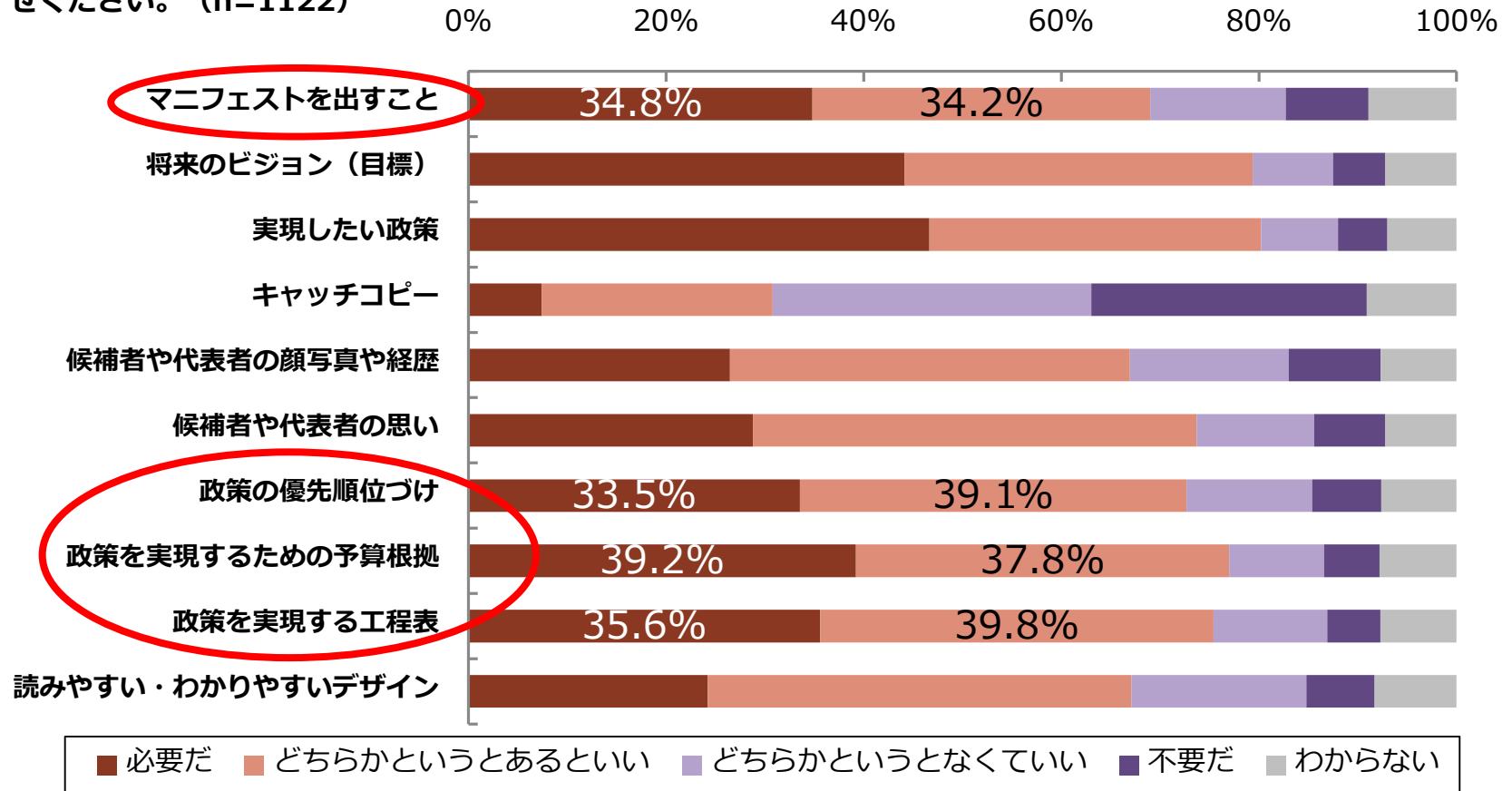
答)



3. 有権者が求めるマニフェストの項目

- 「マニフェスト」必要 約7割。「ビジョン」「政策」に続く「予算」「工程表」「優先順位」。

Q5 選挙の際に候補者が出すマニフェスト（公約）の中身について、あなたのお考えをお聞かせください。（n=1122）



まとめ

- **関心が高まった今が政治の質を本質的に変えるチャンス**
 - **「不透明、利益調整型」イメージ、信頼度 低**
 - **有権者は「実行力、政策」を求めている**
- **何をどう伝えるか？が重要**
 - **来年、統一地方選を控え、旧来イメージを払しょくする議員・議会の活動に期待**

【参考】 地方議会・議員はどうあるべきか？

Q10 地方議会・議員の現状や今後について、感じていること、ご意見、あるべき姿などを率直にお答えください。

【一部抜粋】

- 現状、身近ではないのでどうすれば身近にできるのか
- 議員に求めることは、自治体のあるべき姿になっていること（シティアイデンティティに基づく政策が行われていること）をチェックし、もし、疑義を抱くことがあれば正してほしい。・自治体・NPO・企業・大学・自治会などが協働しなければならない未来に対応できるようにしてほしい。
- 何をしているかわからないので、もっと広報冊子等で活動を知らせて欲しい。
- 身近な存在である議員さんの活躍が制限されている。もう少し地方への権限移譲等が進んでいかないと、地方の活性化はあり得ないと思う。
- いつも選挙会場のポスターで何となく選んでいたが、ヘンな議員が出てきているし、今後はしっかり投票したいと思う
- いままで地方議会に無関心だったがこれからは関心を持ちたい
- 公約等、選挙時のみではなく、当選一年後にはこの分野についてはこれだけの事をしたとか、そのような報告があると良いかと思った。

➤ **詳しい意見等は、HPや早稲田定例会で発表**

データの利用にあたっての諸注意

- ◆当所の許可なく無断転載・複製はご遠慮ください。
- ◆本資料の転載、および一部引用が必要な場合は、下記までご連絡ください。

ローカル・マニフェスト推進地方議員連盟
事務局 担当：青木、永尾 (早大マニフェスト研究所内)

TEL : 03-6214-1315

MAIL : mani@maniken.jp